

平成21年度 学校自己評価システムシート (県立越谷南高等学校)

目指す学校像	「知・徳・体」の調和と、個における「文武両道」の精神を求め、社会の一員として自己実現を図ることのできる生徒を育成する学校
--------	--

重点目標	1 生徒個々の能力を伸ばし、確かな学力を支える授業等の工夫・改善を推進し、進路実績の量的・質的向上を図る。 2 部活動を活性化し、生徒指導を基盤とした心身共に健全な人間づくりをめざす。 3 国際交流・国際理解教育を推進し、国際社会や地域に開かれた学校づくりを行う。
------	--

達成度	A	ほぼ達成 (8割以上)
	B	概ね達成 (6割以上)
	C	変化の兆し (4割以上)
	D	不十分 (4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	名
	生徒	名
	事務局(教職員)	名

※重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。
 ※番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学校自己評価					年度評価(月日現在)		
年度目標					評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標			
1	<ul style="list-style-type: none"> 高い理解力を持った生徒が入学しているが、学習習慣が確立されていない者もいる。教科ごとの授業改善により生徒への確かな学力の定着を図ることが必要である。 進路の目標設定が遅く、最終的に目標を変える生徒がいる。早い段階から進路意識を持たせ、目標の維持と粘り強い努力による進路希望の実現が課題である。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業改善の推進と自主学習の定着 進路希望の実現 	<ul style="list-style-type: none"> ①教科会や授業公開週間を活用した授業改善。 ②「学びの手引き」の活用や自主学習キャンペーンの実施等による家庭学習の習慣化の推進。 ③模試等の各種データを活用した個人面談の強化。 ④大学のオープンキャンパスへの参加。(2年次から) ⑤生徒の学習進度に応じた計画的・組織的な補習の実施。 ⑥「進路通信」の発行による生徒・保護者への情報提供の推進。 	<ul style="list-style-type: none"> ①「教職員相互授業観察シート」を活用した授業改善の達成状況 ②学習状況等の調査における自主学習時間 ③個人面談実施状況(年間2回以上を目標) ④大学オープンキャンパスへの参加状況 ⑤補習の開講講座数と開講回数 ⑥「進路通信」の発行状況 ○国公立10名以上、難関私大30名以上の現役合格 			
2	<ul style="list-style-type: none"> 電車通学者が増えており、通学範囲が広範囲になるとともに部活動を頑張る生徒が減少する傾向にある。今後も文武両道を目標に掲げ、きめ細かな生徒指導と部活動の活性化により健全な人間づくりを推進することが課題である。 	<ul style="list-style-type: none"> 規律ある生活態度の維持 部活動の活性化 	<ul style="list-style-type: none"> ①教室や集会で生活態度について指導を行うとともに、日常的な指導(遅刻・整容・交通安全・通学時のマナー)や立哨指導を通じた生徒に対する声掛けの実施。 ②様々な場面で部活動の意義を説くとともに、活躍の著しい部活動(生徒)の表彰。 	<ul style="list-style-type: none"> ①-1 遅刻者数(昨年比) ①-2 非行・問題行動の報告数(昨年比) ②-1 部活動加入率の維持・向上(90%以上) ②-2 他の模範となる生徒が受賞する校長顕彰(文武両道賞・オリーブ賞)の受賞者数 			
3	<ul style="list-style-type: none"> 地域から安定した評価を受けているが、今後の周辺開発により環境が大きく変化する。保護者・地域等との連携を更に深め、開かれた学校づくりを一層進めることが課題である。 外国語科の特色を生かし、国際理解教育を推進することが課題である。 	<ul style="list-style-type: none"> 開かれた学校づくりの推進 国際理解教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ①学校評価懇話会を通じた本校への期待、評価等の把握。 ②学年別情報交換会の内容の見直し実施。 ③授業公開の見直し実施。 ④学校HPについて、学校行事や部活動状況の把握、及び積極的かつ迅速な更新。 ⑤豪州海外研修派遣の改善・実施、及び海外留学生・研修生の積極的な受け入れ。 	<ul style="list-style-type: none"> ①学校評価懇話会の委員及び職員へのフィードバックの状況 ②各学年ごとのアンケートによる評価 ③保護者や地域へのアンケートによる評価 ④学校HPの更新回数(月に1回以上) ⑤豪州研修事前・事後指導の成果、及び留学生・研修生の授業や学校行事等への関わり度合い 			

学校関係者評価	
実施日	平成 年 月 日
学校関係者からの意見・要望・評価等	